



第 17 号
金沢商業高校図書館だより
平成31年 1月 22日(火)

本校の前身、県立金沢董台高等学校の開校時に発表された逍遙歌（しょうようか：学生歌などの意）「真実（まこと）のしるし」の一節より拝借いたしました。みなさんの学校生活を応援する意味をこめて、図書館だよりをお届けします。

季節のことは

大寒 (だいかん)



二十四節季のひとつ。「大寒の日」は毎年1月21日ごろ、期間でいうと大寒の日から立春の前日までとなります。寒さがもっとも厳しい時期とされていますが、やがて季節の節目である立春がやってきます。立春の前日は「節分」。昔は節分が一年の終わりだったそうです。

「大寒卵（だいかんたまご）」という言葉を知っていますか。昔は今より貴重なたまご、寒い時期は特にめずらしく、大寒の時期に生まれたものを寒卵、大寒の日に生まれたものを大寒卵と呼び、縁起の良いものとしていたそうです。

図書館には知恵が詰まった本がたくさん並んでいます。あなたと相性のいい縁起物の本に出会えるかもしれません。

読書会 12/12実施

テキスト：弟/江國香織著
(『すいかの匂い』より)

弟の葬儀に参列する姉が、兄弟でやっていた「葬式ごっこ」の記憶を手繰り寄せるお話。普段本を読む生徒たちも、読んだことのない作家のお話に少し戸惑い気味でしたが、少しずつ感想や疑問などを話してくれました。徐々にみんなの心が溶け込んでいく様子がとてもすてきでした。



金商生の朝読書おすすめ本

すべて図書館に所蔵しています。
(紹介文は原則そのまま記載しました。)

Nのために/湊かなえ著

この本は、ある事件にかかわる6人全て、イニシャルに「N」がつき、その時1人1人が自分の大切な「N」のために思っていたという話。湊かなえさんの本は、物語の構成がとてもおもしろく、おすすめな本です。ドラマにもなったものなので、ぜひよんでみてほしいです。(1年 女子)

指揮官たちの特攻/城山三郎著

2人の指揮官がなぜ特攻を選んだのか。二人の人生を対比させながら戦争の苦しさを伝えてくるので戦争に興味がある人はすごくおすすめです。(1年 男子)

3年生の返却について

3年生は2月7日(木)までに返却をお願いします。

それ以降に借りたい場合は、カウンターに申し出てください。

図書館利用統計 (H30.12.1~12.28)

生徒貸出総数 390冊
開館日数 16日
1日平均貸出数 24.3冊
入館者数 1,052人

